

企画展

「黎明期の富山の土木

—高田雪太郎史料から—

■日時 7月22日(土)～9月24日(日)

■場所 企画展示室及びエントランスホール

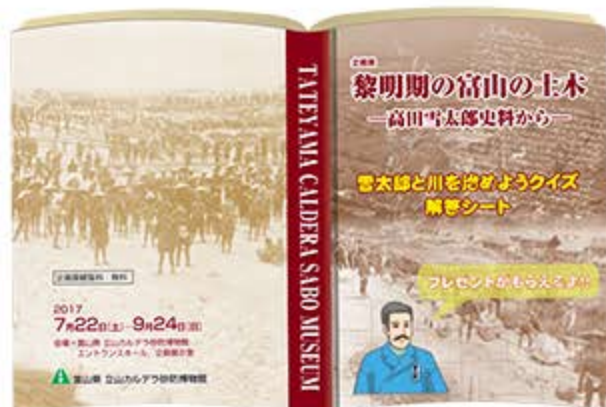
観覧
無料



明治初期に近代土木を学び、河川や橋の近代化に貢献した土木技術者、高田雪太郎。

明治22年から7年間を富山で過ごし、土木の責任者として様々な事業に取り組みました。富山の明治期における特に大きな土木事業でもある常願寺川改修工事をはじめ、愛本橋の設計建設、飛騨と越中を結ぶ交通の要である笹津橋などの設計にも携わっています。

これら高田雪太郎技師が取り組んだ富山における土木事業を取り上げ、明治期の富山の様子を探ってみましょう。



クイズに答えてプレゼントももらおう!



特別展

「火山の国に生きる」

観覧
無料

■日時 9月30日(土)～12月24日(日)

■場所 企画展示室



全国火山系博物館ネットワークの巡回展として日本の代表的な火山活動とそこで起きた火山災害を、立山の火山活動も含めて紹介します。

フィールドウォッチングのお知らせ

「秋の弥陀ヶ原とカルデラ展望」

散策しながら、地質地形や動植物、立山カルデラについて観察します。

9月30日(土)8:00～17:00

定員:40名(先着順)

参加費:4,500円

※昼食、バス代、保険含む。

申込み TEL:076-481-1363